

# 差し込みバネコン

## 取扱説明書

**BS-402**  
**BS-602**  
**BS-802**  
**BS-602v1**  
**BS-H**

### も く じ

#### ご使用になる前に

- はじめに ..... 1
- 安全のため必ずお守りください ..... 2
- 各部の名称とはたらき ..... 5
- 使用前の準備 ..... 7

#### ご使用にあたって

- 作業のしかた ..... 9
- オプション装置の組付けと設置 ..... 10

#### 知っておきたいこと

- 保守・点検 ..... 11
- 長期格納 ..... 11
- 不調の原因と処置 ..... 12

#### その他

- 仕様 ..... 13
- 安全確認一覧表 ..... 14
- 純正部品表 ..... 15

ご使用前に必ずお読みください  
いつまでも大切に保管してください

# はじめに

このたびは、本製品をお買上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の正しい安全な使いかた、保守点検等について記載してあります。本機を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになって、本機の構造等をじゅうぶんにご理解ください。

なお、仕様等の変更により、お求めいただいた製品と、本書の内容やイラストの一部が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お読みになった後、必ず大切に保管し、わからないことがあったときは、いつでも取出してご利用できるようにしておいてください。

## ■危険防止

この取扱説明書では、必ず守っていただきたい重要な注意事項について、次のように表示しています。

### 1. 安全のため必ず守っていただきたいこと。

**警告** …… もし守らないと、重傷事故を引起すことがあります。

**注意** …… もし守らないと、負傷事故を引起すことがあります。

### 2. 機械の損傷を防ぐため必ず守っていただきたいこと。

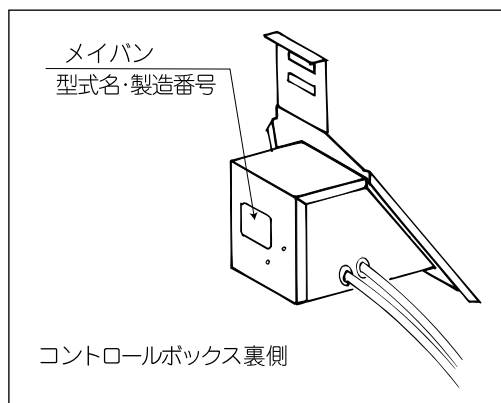
**重要** …… もし守らないと、機械の故障や損傷につながります。

## ■ご不明な点や不具合がありましたら

本書や本機についてご不明な点や、不具合がありましたら、無理に使用せず、ご購入店または弊社（本書のうら表紙に記載）までお問合わせください。

軽い故障でも重大事故につながる可能性がありますので、早期発見に心がけ、早めに整備してください。

故障や不具合が発生したときは、型式名と製造番号を必ずご連絡ください。



### **警告**

- 本機は稲もみ・小麦の搬送用として設計されています。この他の用途には使用できません。
- 改造して使用することは、しないでください。

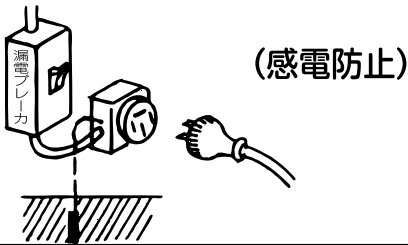


# 注意 安全のため必ずお守りください

使用前にこの取扱説明書をよく読み、理解する

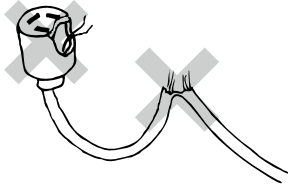
機械を他人に貸す場合は取扱い方法をよく説明し、あらかじめ取扱説明書をよく読ませる

漏電ブレーカ付で、アース工事のされてあるコンセント使用



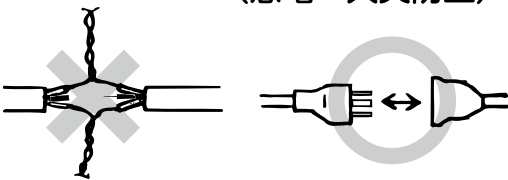
コードやプラグがいたんだらすぐに交換

(感電・火災防止)

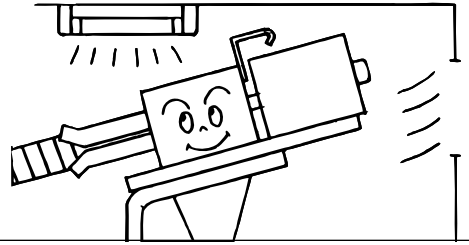


電源コードの延長はオス・メスプラグで接続

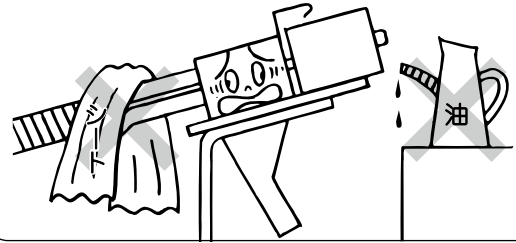
(感電・火災防止)



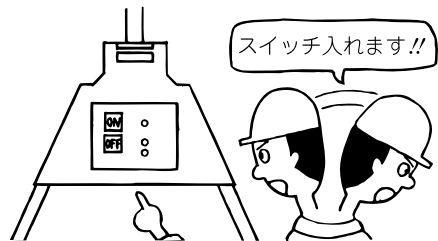
換気の良い、明るい場所で作業する



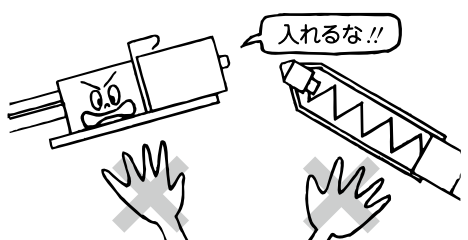
モータや、コントロールボックスの周辺に燃えやすいものを置かない



周囲の安全を確認し、合図してからスイッチON(入)



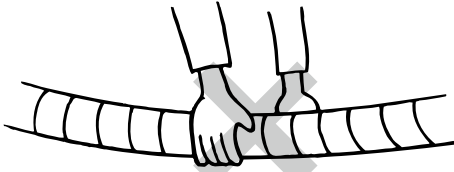
運転中は排出口や差込み口の中に絶対手を入れない



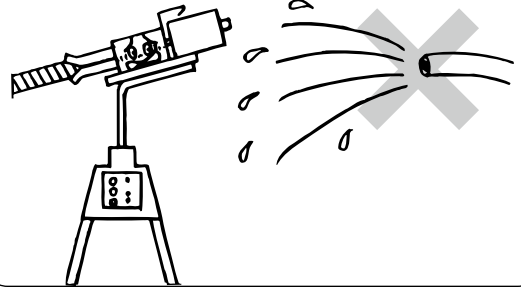


# 注意 安全のため必ずお守りください

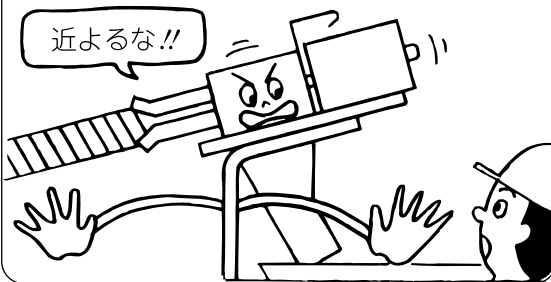
運転中はホースに絶対手を触れない



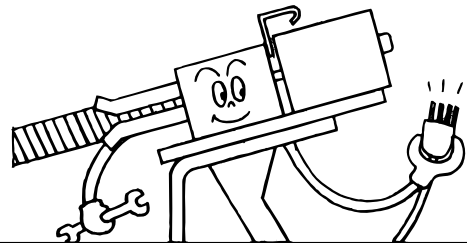
電装品には水をかけないこと



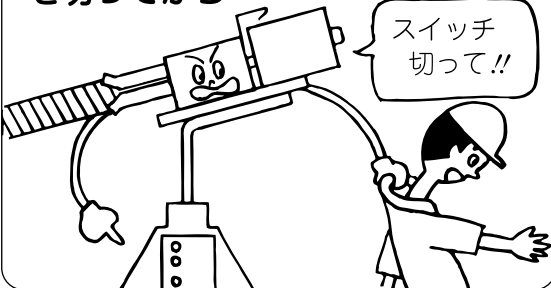
運転中は人を近づけない



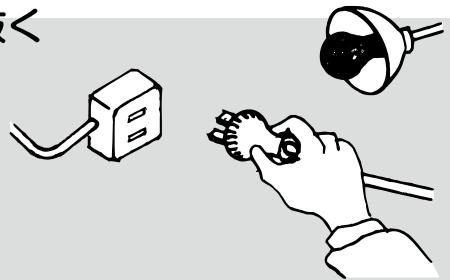
準備・点検作業はスイッチを切り、プラグを抜いてから



機械から離れる時は必ずスイッチを切ってから



停電やブレーカ作動時はすぐにスイッチを切り、プラグを抜く





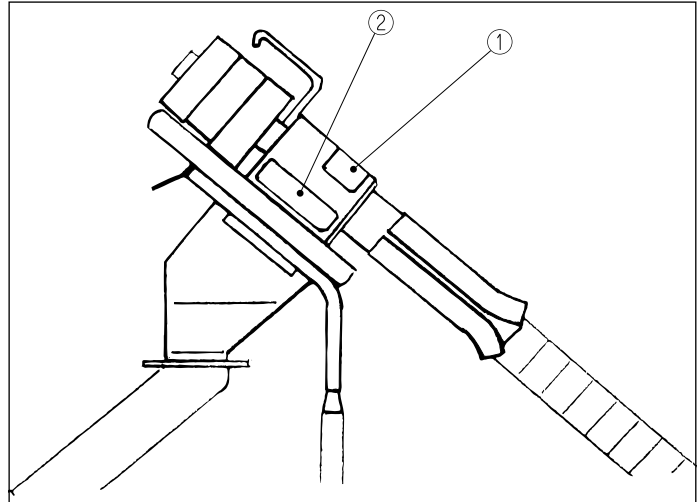
# 注意 安全のため必ずお守りください

## 使用前に安全ラベルをよく読む

- 差し込みバネコンには次の安全ラベルが貼ってあります。よくお読みになって、理解した上で作業してください。

① 品番 22731-4113-1

	<b>警告</b>
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 排出口には絶対に手を入れないこと。</li> <li>2. ワラクス等の堆積を取除く時は必ず、電源コードを抜いてから行うこと。運転中は一時停止しても又すぐに回転し、危険です。</li> </ol>

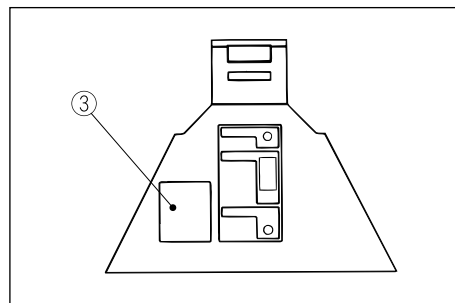


② 品番 22132-3115-1

<b>注意</b>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 安全に作業するために、必ず取扱説明書をよく読んで機械の使い方をよく覚えてから使用のこと。</li> <li>2. 取扱説明書がない場合は購入店に連絡し、取寄せてください。</li> </ol>

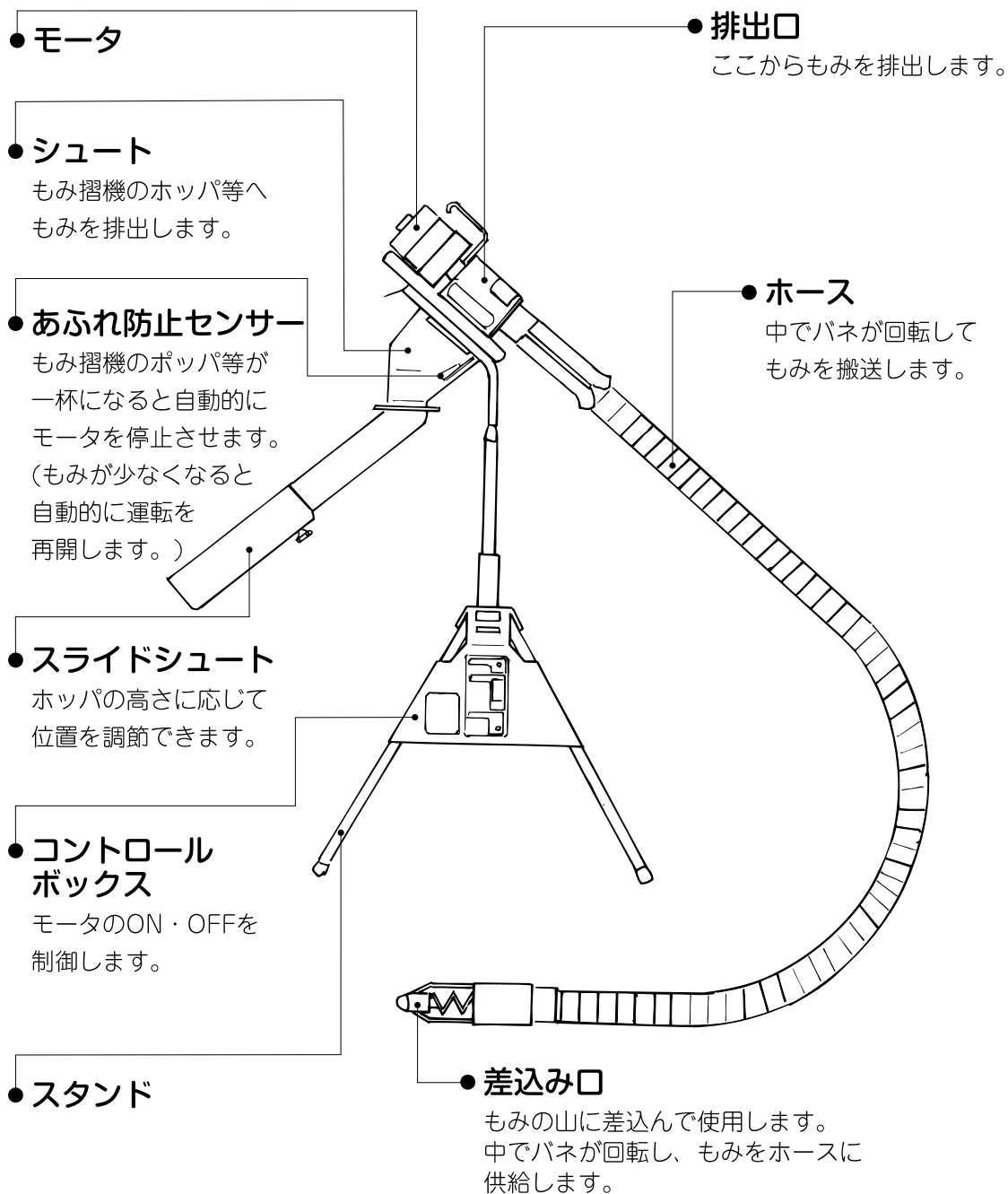
③ 品番 22735-3116-1

<b>警告</b>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 供給口には絶対に手を入れないこと。運転中は一時停止しても又すぐに回転し、危険です。</li> <li>2. 運転中はホースには手を触れないこと。万一バネが折損した場合、バネがホースを突き破り、ケガをする恐れがあります。</li> </ol>
22735-3116-1



- ラベルはいつもきれいにし、警告がハッキリと見えるようにしてください。
- シンナーやアセトンなどの溶剤でふかないでください。文字や絵が消えることがあります。
- ラベルが損傷・破損した場合は、新しいラベルと交換してください。
- 安全ラベルを貼ってある部品を交換したときは、必ず新しい安全ラベルも取寄せ、取外した部品と同じ場所に貼ってください。

# 各部の名称とはたらき



## ■コントロールボックス

**自動コントロール**……………あふれ防止センサーにより、排出口がもみで一杯になるとモーターが停止し、もみが少なくなると自動的に運転を再開します。

**BS-H** (オプション)

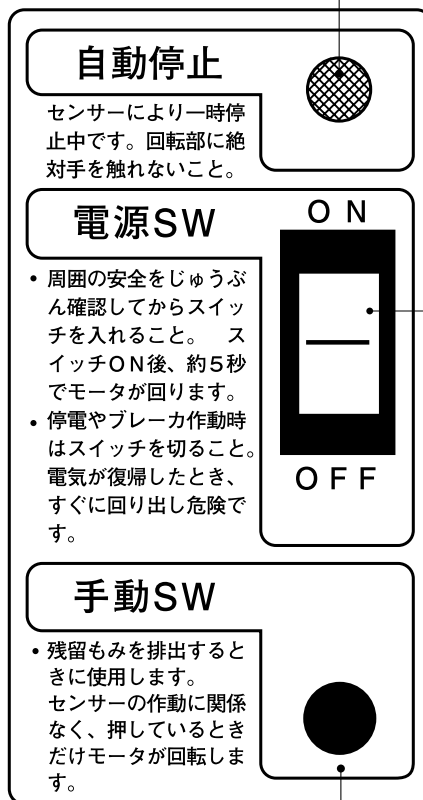
空転防止センサーにより、ホッパのもみがなくなるとモーターが停止します。

### ●電源スイッチ

ONにすると約5秒後にモーターが回転します。  
OFFにするとすべての運転を停止します。

### ●自動停止ランプ

運転中にセンサーが作動して、モーターが一時停止している間点灯します。



### ●手動スイッチ

残留もみを排出するとき使用します。  
センサーの作動に関係なく、押しただけモーターが回転します。

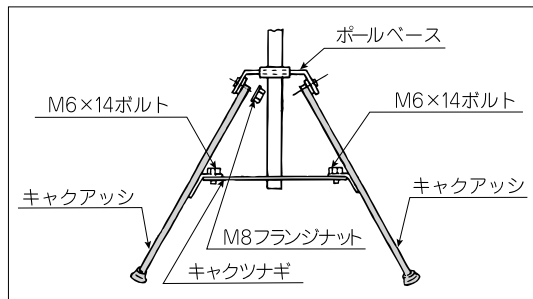
# 使用前の準備

## ⚠ 注意

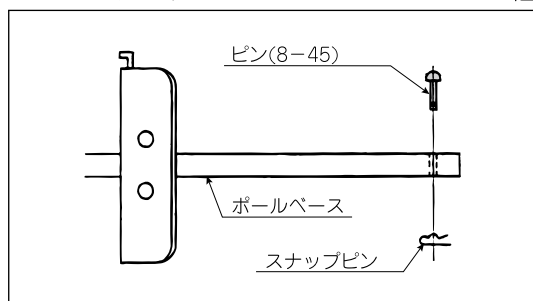
- 準備作業は必ず電源コードのプラグを抜いた状態で行なってください。

### 1. スタンドの組立て

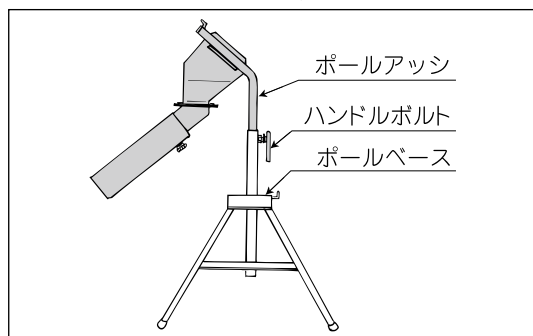
- ① ポールベースにキャクアッシを組付ける。  
M8フランジナット …………… 4個
- ② キャクツナギを組付ける。  
M6×14ボルト …………… 2個



- ③ ポールベースにピン(8-45)を組付ける。  
スナップピン …………… 1個



- ④ ポールアッシをポールベースに差込み、ハンドルボルトで固定する。



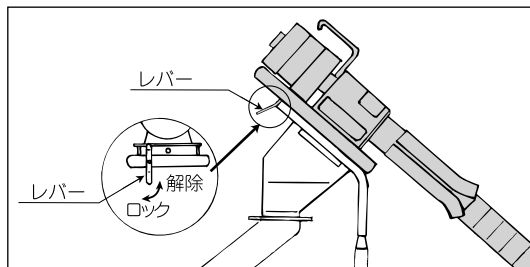
### 2. バネコンのセット

## ⚠ 注意

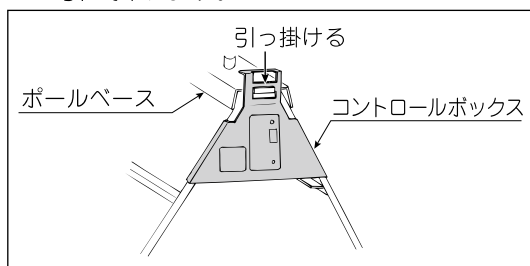
- バネコンの排出口は重量物ですので足などに落下させないよう、また腰を痛めないよう注意してセットしてください。
- バネコンの排出口をスタンドにセットし

たら、必ずレバーをロックしてください。

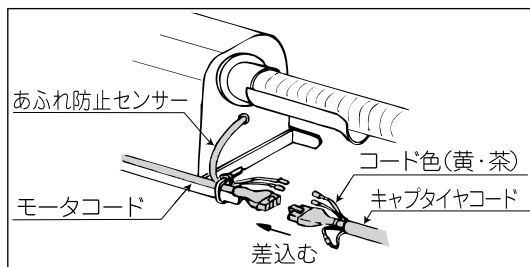
- ① ポールアッシの上面にバネコンの排出口をセットし、レバーでロックします。



- ② コントロールボックスをポールベースに引っ掛けます。



- ③ キャプタイヤコードとモータコード、あふれ防止センサーのコネクターを確実に接続します。



### 3. シュートの設置

## ⚠ 注意

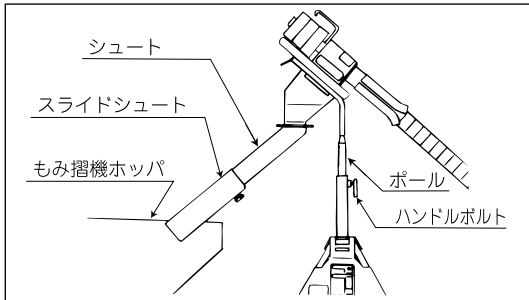
- ポールを上下調節する際は、ポールを手でしっかりささえながらハンドルボルトをゆるめてください。ポールをしっかりささえないと、ハンドルボルトをゆるめるときに急激に落下してケガをするおそれがあります。
- スタンドは水平で固い地面に設置してください。



シュートは先端がもみ摺機などのホッパ上面より上へ出ないように、ポールまたはスライドシュートを上下調節して設置します。

**重要**

- シュート先端がホッパ上面より上へ出るとセンサーが作動せず、もみがホッパ外へあふれ出る場合があります。



4. 排出口の設置

BS-402・602・802

**注意**

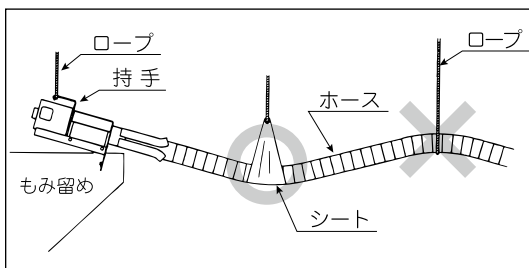
- 排出口やホースを吊上げる場合は、落下することのないようしっかりしたロープで確実に固定してください。

もみ溜めなどへの排出の場合

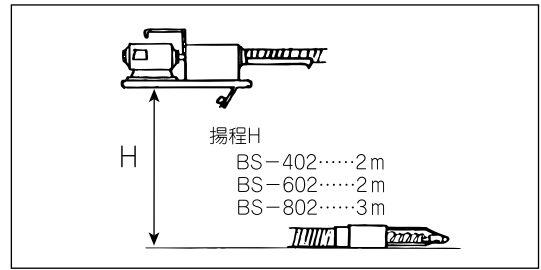
排出口を上から吊って使用する場合は、あふれ防止センサーがホッパ上面より上に出ないように注意してください。

**重要**

- あふれ防止センサーがホッパ上面より上へ出ると、センサーが作動せず、もみがホッパ外へあふれ出る場合があります。
- ホース部を直接ロープなどで吊上げないでください。直接ロープなどで吊ると早期に損傷します。ホース部を吊り上げる場合はシート等を介して吊るようにしてください。



- 排出口の高さは2m (BS-402・602)、3m (BS-802) 以下で使用してください。



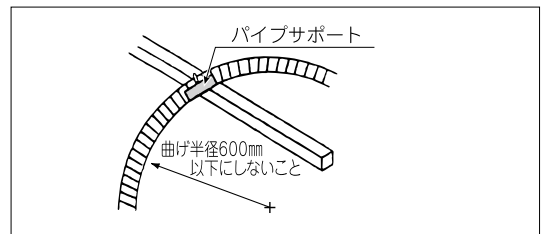
5. ホースの設置

**重要**

- ホースは急に曲げないでできるだけ自然な状態で設置してください。(曲げ半径600mm以下の急な曲げ方は絶対にしないでください。)
- ホースを角にあてないでください。角にあてると早期に損傷します。

BS-402・602・802

- ホースが障害物と接触する場合はその箇所にパイプサポートをあてがってください。



6. 電源盤コンセントの確認

BS-402・602・802

**注意**

- 電源盤のコンセントは漏電ブレーカ付で、アース工事がされている4Pのコンセントを使用してください。これらが設置されていないと感電するおそれがあります。
- アースはガス管や水道管、電話や避雷針には絶対に接続しないでください。
- 電源コードを延長して使用する場合は、必ず0.75mm<sup>2</sup>以上のコードを使用し、接続はオス・メスプラグを使用してください。0.75mm<sup>2</sup>未満のコードを使用したり、コードどうしを直接よって接続しますと、コードおよび接続部が過熱し、ショートや火災の危険があります。

- ①電源盤のブレーカ容量は5A以上必要です。
- ②漏電ブレーカは必ず必要です。
- ③アース工事がされてある4Pのコンセントが必要で、アース工事がされていない場合は電気工事店に依頼してください。(アース工事は有料で、電気工事士の有資格者が工事するよう、法令で定められています。)

### BS-602v1

#### ⚠ 注意

- 電源コードを延長して使用する場合は、必ず1.25mm以上のコードを使用し、接続はオス・メスプラグを使用してください。1.25mm未満のコードを使用したり、コードどうしを直接よって接続しますと、コードおよび接続部が過熱し、ショートや火災の危険があります。
- 電源は必ず交流100Vで使用してください。200Vまたは直流100V（発電機等）で使用するとモータが焼損し、火災の危険があります。

電源盤のブレーカ容量は10A以上必要です。

## 7. 回転方向の確認

### BS-402・602・802

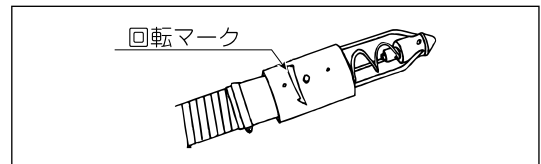
#### ⚠ 注意

- 差込み口のバネには絶対に手を触れないでください。電源スイッチ「ON」後約5秒でバネが回転します。

バネの回転方向が回転マークの方向と一致している事を確認します。

#### 重要

- 電源スイッチ「ON」後約5秒でバネが回転します。
- BS-Hを使用時は、ホッパにもみが定量入っていないと回転しないため電源スイッチを「ON」にし、手動スイッチを押して確認します。



回転が逆の場合は、差込プラグ（4P）の所で2線（緑を除く）を入れ替えてください。

# 作業のしかた

#### ⚠ 警告

- 運転中は排出口や差込み口（BS-H使用時はホッパ）に絶対に手を入れないでください。センサーで一時的に回転が停止しても、またすぐに回り出し、たいへん危険です。
- 運転中はホースに絶対手を触れないでください。万一バネが折損した場合、バネがホースを突き破り、ケガをするおそれがあります。
- 運転中は周囲に人を近づけないでください。特にお子さんには注意してください。
- 運転中に異常が発生した場合は、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから点検してください。
- 機械から離れるときは必ずスイッチを切ってください。
- 運転中に停電または、ブレーカが作動したときはすぐにスイッチを「OFF」にし、電源コードを抜いてください。

#### ⚠ 注意

- 電源スイッチ「ON」後、約5秒でモータが回ります。
- 暗いところでは作業しないでください。スイッチ等の位置がわからず危険です。
- モータやコントロールボックスの周辺に燃えやすいものを置かないでください。
- スイッチを入れるときは、補助者や周囲の人に合図をして安全をじっくり確認してください。
- 差込み口やホースを移動するときは、スタンドが転倒しないよう注意してください。

①差込み口をもみ山に差込みます。

**重要**

●できるだけ水平に差込んでください。上から下向きに差込むと搬送能率が低下します。

②電源コードのプラグを電源コンセントに差込みます。

③コントロールボックスの電源スイッチを「ON」にします。

④排出が完了したら、速やかに停止スイッチを「OFF」にし、電源コードのプラグを電源コンセントから外します。

**重要**

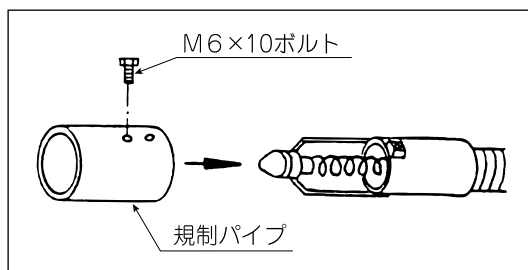
●もみがない状態で長く回転を続けるとホースが損傷します。

(BS-Hには空転防止センサーがついていますので、もみがなくなると自動的に停止します。)

### 1. 規制パイプの使い方

#### BS-602v1

電圧降下のため、もみが詰まる場合のみ使います。取付穴が2箇所ありますので任意位置にてご使用ください。



## オプション装置の組付けと設置

**注意**

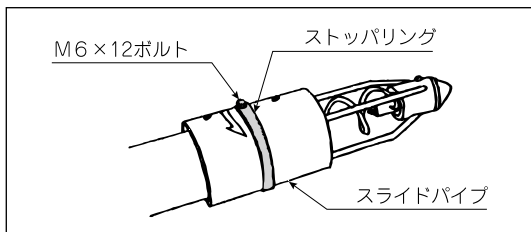
●組付け・設置作業は必ず電源コードのプラグを抜いた状態で行ってください。

#### BS-H

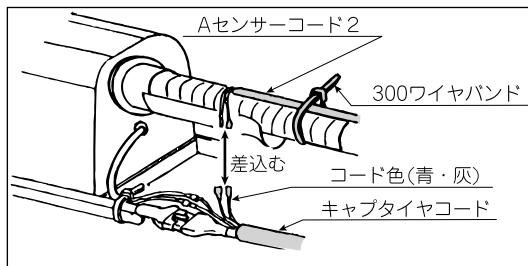
### 1. 出荷部分の組付け

①ストップリングをスライドパイプの中央の穴にボルトを交換して組付ける。

M6×12ボルト……………1個



②キャプタイヤコードの青、灰色のコード（出荷状態では短絡されている）の接続部を外して、Aセンサーコード2の一端を接続し、ホースに沿わせて300ワイヤバンドで固定する。

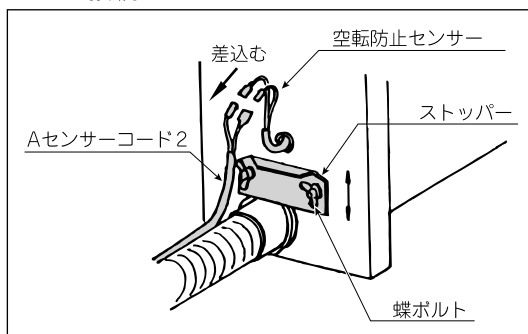


### 2. バネコンのセット

①蝶ボルトをゆるめ、ストッパーを上げる。

②バネコンの差込み口を土台の穴に差込み、ストッパーを下げて固定する。

③Aセンサーコード2と空転防止センサーを接続する。



# 保守・点検

## ⚠ 注意

- 点検・調整作業は必ず電源コードのプラグを抜いた状態で行なってください。
- コードやプラグが損傷した場合はすぐに交換してください。そのまま使用しますと、感電や火災の危険があります。

毎日作業前に以下の点検・調整を行なってください。

① 排出口のバネにからまっているわらくず等を取除く。

## 重要

- 排出口のバネにわらくず等が大量にからまると搬送能率が低下するだけでなく、ホースが損傷する場合があります。
- ② コードやプラグが損傷していないか点検する。

# 長期格納

## ⚠ 注意

- 電装品には水をかけないでください。感電や漏電の危険があります。

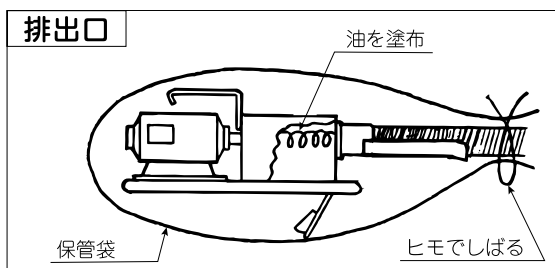
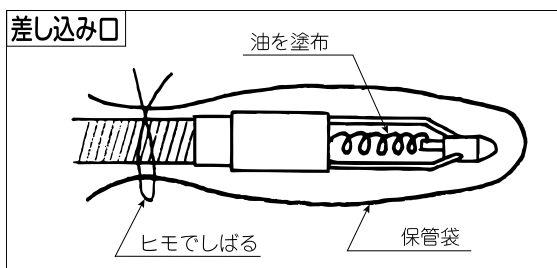
① ホース内の残留もみや、バネにからまったわらくず等をきれいに取除いてください。

## 重要

- もみ、わらくず等が残っているとネズミの巣になり、コード等がかじられて次の年の作業に支障をきたすことがありますから、きれいに除去してください。
- ② 差し込み口と排出口のバネ部に油を薄く塗布し、保管袋で覆ってヒモで固くしばってください。

## 重要

- バネが錆び付くとバネ寿命が低下します。必ず保管袋に入れてください。



③ 機械は風雨のあたらない、ごみのない乾燥した場所に保管してください。

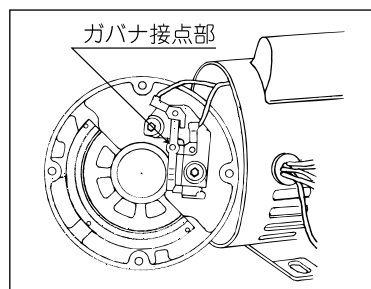
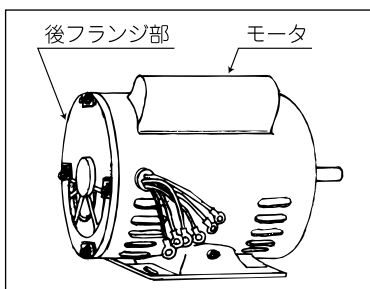
# 不調の原因と処置

## ⚠ 注意

●点検・調整作業は必ず電源コードのプラグを抜いた状態で行なってください。

現象	原因	処置	
モータが回らない	電気がきていない	電源・差込プラグの点検（注1）	
	電源スイッチが入っていない	電源スイッチ「ON」にする	
	電源欠相	電源・差込プラグの点検（注1）	
	荷重保護機能が作動した	原因を取除く（注2）	
	BS-100V1	正規電圧がきていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●延長コードを使用している場合は、延長コードの使用をやめる</li> <li>●他の機器の電源を切る</li> </ul>
		ホコリによるモータのガバナ接点通電不良	ホコリを除去する（注4）
	自動停止ランプが点灯（手動スイッチを押すと正常に回る）	あふれ防止センサーおよび空転防止センサーとセンサーコードの接続部の外れ	確実に接続する
BS-H使用時ホッパにもみが入っていない		定量以上入れる	
あふれ防止センサーおよび空転防止センサーの故障		交換	
タイマーの故障		交換	
もみを送らない 詰まる	回転方向が反対	正規回転にする	
	異物の混入	異物の除去	
	ホースの曲がり小さすぎる（曲げ半径600mm以下）	もみを除去し（注3）、曲げ半径600mm以上にする	
	搬送高さが高すぎる	搬送高さ $\left( \begin{array}{l} \text{BS-402} \cdots 2\text{m} \\ \text{BS-602} \cdots 2\text{m} \\ \text{BS-802} \cdots 3\text{m} \\ \text{BS-602v1} \cdots 2\text{m} \end{array} \right)$ 以下にする	
乾燥機、もみ摺機等のホッパからもみがあふれる	排出口またはシュートがホッパより上がっていて、あふれ防止センサーが作動しない	排出口またはシュートを下げる	

- 注1 ネズミ等の害によりコードが断線、短絡、漏電する場合がありますので、作業前に各コードをじゅうぶんに点検してください。
- 注2 異常負荷がかかるとモータ保護のため、自動的にモータが停止します。原因としてわら・異物の混入、ホースの曲げかた、配線の不具合などが考えられます。じゅうぶん点検し、原因を取除いた上、再度電源スイッチを「ON」にしてください。
- 注3 差込み口を土台およびホッパから取外し（オプション使用時）、ホース中央部を高く持ち上げ、ホースを外から叩くようにして、入口・出口双方からもみを排出してください。
- 注4 モータの後フランジ部を軽くたたいてホコリを除いてください。軽くたたいても通電しない場合は、図の様に後フランジを分解しガバナの接点部を掃除してください。



# 仕様

## ■差し込みバネコン

型 式		BS-402	BS-602	BS-802	BS-602v1	
本 体 部  ス タ ン ド 部	搬 送 距 離	水 平 (m)	4	6	8	6
		揚 程 (m)	2	2	3	2
	重 量 (kg)	26	30	34	28	
	電 源 (V)	3相200			交流100	
	モ ー タ (W)	750			400	
	適 用 穀 類 と 能 率 (t/時)	稻	4	4	4	約2
		小 麦 (生)	2	2	不可	不可
		小 麦 (12%)	4	4	4	約2
	機 体 寸 法	全 幅 (mm)	1770			
		全 長 (mm)	1000			
全 高 (mm)		1800				
重 量 (kg)	14					

## ■オプション装置

型 式		BS-H (ホッパ)
機 体 寸 法	全 幅 (mm)	560
	全 長 (mm)	590
	全 高 (mm)	510
重 量 (kg)	111	
適 応 型 式	BS-402・BS-602・BS-802	

# 安全説明確認カード

説明者(販売店・農協)控

年 月 日

私は説明員から安全についての説明をききました。

ご使用者住所

氏名

印

販売店・農協名

担当者

型式

製造番号

## 基本事項

チェック

1. 作業管理者を決めること。	
2. 作業に適した健康人であること。	
3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。	
4. 稲もみ・小麦の搬送以外の用途に使用しないこと。	
5. 不当な改造をしないこと。	

## 作業について

チェック

1. 安全ラベルの注意事項を守ること。	
2. 作業場所の換気と明るさに注意をはらうこと。	
3. スタンドは水平で固い地面に設置すること。	
4. パネコン排出口をスタンドにセットしたら、必ずレバーでロックすること。	
5. ポールを上下調節する際はポールを手でしっかり支えながらハンドルボルトをゆるめること。	
6. パネコンの差込み口やホースを移動するときは、スタンドが転倒しないよう注意すること。	
7. 排出口やホースを吊上げる場合は、落下することのないようしっかりしたロープで確実に固定すること。	
8. 電源盤のコンセントは漏電ブレーカ付で、アース工事のされてある4Pのコンセントを使用すること。(BS-402・602・802)	
9. アース工事がされていない場合は、電気工事店に依頼すること。	
10. 電源コードを延長する場合は、オス・メスプラグを使用すること。	
11. モータやコントロールボックスの周辺に燃えやすいものを置かないこと。	
12. スイッチを入れるときは周囲の人に合図をし、安全を確認すること。	
13. 運転中はホースに絶対手を触れないこと。	
14. 運転中は周囲に人を近づけないこと。	
15. 運転中は排出口や差込み口に絶対手を入れないこと。	
16. 運転中はホッパの中に絶対手を入れないこと。(BS-H使用時)	
17. 運転中に異状が発生したときは、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜くこと。	
18. 機械から離れるときは、必ずスイッチを切り、電源コードを抜くこと。	
19. 運転中に停電または、ブレーカが作動したときは、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜くこと。	

## 基本事項

チェック

1. 点検・調整はスイッチを切り、電源コードを抜いてから行なうこと。	
2. プラグやコードが損傷したら、すぐに交換すること。	
3. 電装品に水をかけないこと。	





# 安全確認一覧表

## 基本事項

1. 作業管理者を決めること。
2. 作業に適した健康人であること。
3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。
4. 稲もみ・小麦の搬送以外の用途に使用しないこと。
5. 不当な改造をしないこと。

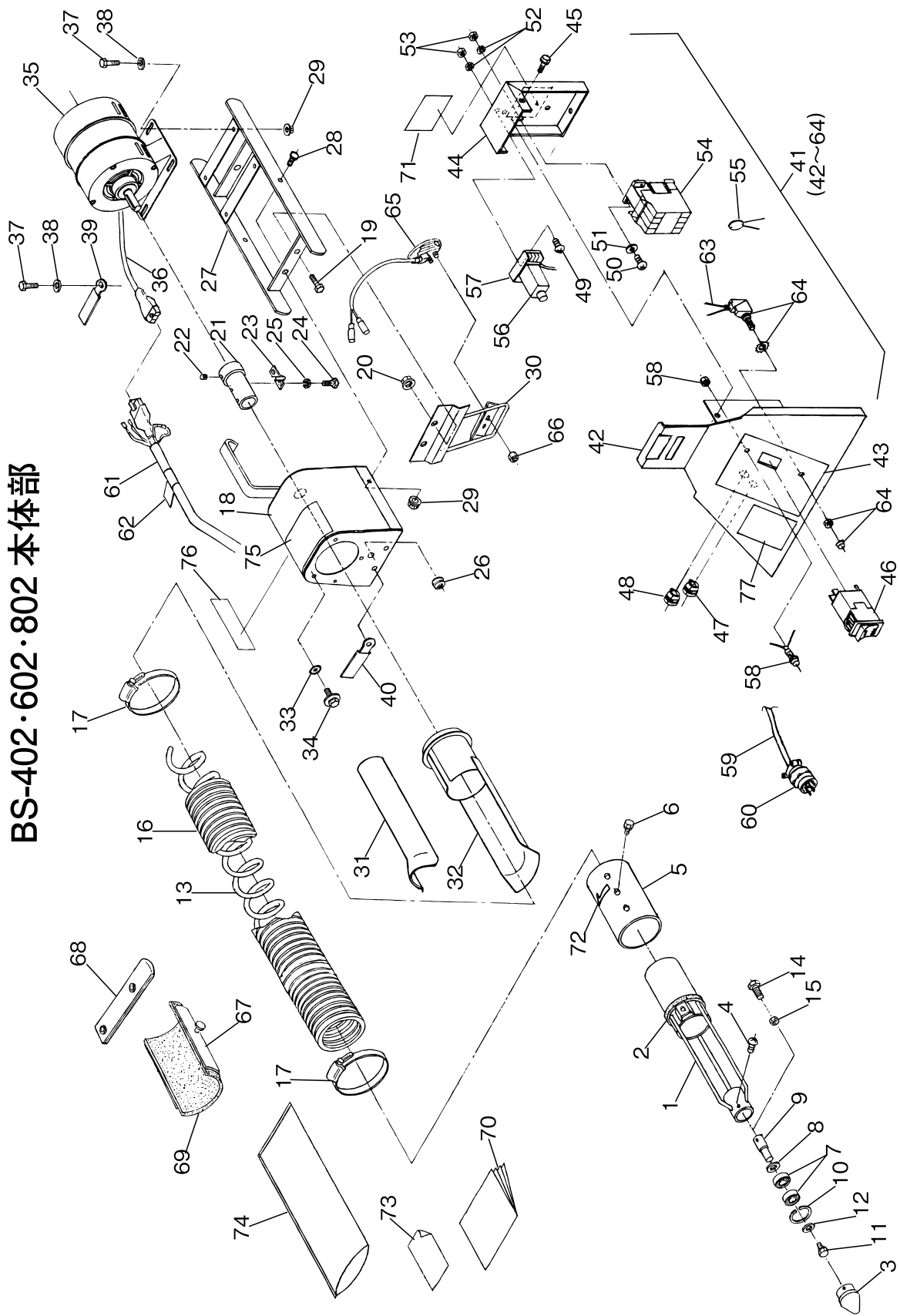
## 作業について

1. 安全ラベルの注意事項を守ること。
2. 作業場所の換気と明るさに注意をはらうこと。
3. スタンドは水平で固い地面に設置すること。
4. パネコン排出口をスタンドにセットしたら、必ずレバーでロックすること。
5. ポールを上下調節する際はポールを手でしっかり支えながらハンドルボルトをゆるめること。
6. パネコンの差込み口やホースを移動するときは、スタンドが転倒しないよう注意すること。
7. 排出口やホースを吊上げる場合は、落下することのないようしっかりしたロープで確実に固定すること。
8. 電源盤のコンセントは漏電ブレーカ付で、アース工事のされてある4Pのコンセントを使用すること。(BS-402・602・802)
9. アース工事がされていない場合は、電気工事店に依頼すること。
10. 電源コードを延長する場合は、オス・メスプラグを使用すること。
11. モーターやコントロールボックスの周辺に燃えやすいものを置かないこと。
12. スイッチを入れるときは周囲の人に合図をし、安全を確認すること。
13. 運転中はホースに絶対手を触れないこと。
14. 運転中は周囲に人を近づけないこと。
15. 運転中は排出口や差込み口に絶対手を入れないこと。
16. 運転中はホッパの中に絶対手を入れないこと。(BS-H使用時)
17. 運転中に異状が発生したときは、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜くこと。
18. 機械から離れるときは、必ずスイッチを切り、電源コードを抜くこと。
19. 運転中に停電または、ブレーカが作動したときは、すぐにスイッチを切り、電源コードを抜くこと。

## 基本事項

1. 点検・調整はスイッチを切り、電源コードを抜いてから行なうこと。
2. プラグやコードが損傷したら、すぐに交換すること。
3. 電装品に水をかけないこと。

# BS-402・602・802 本体部

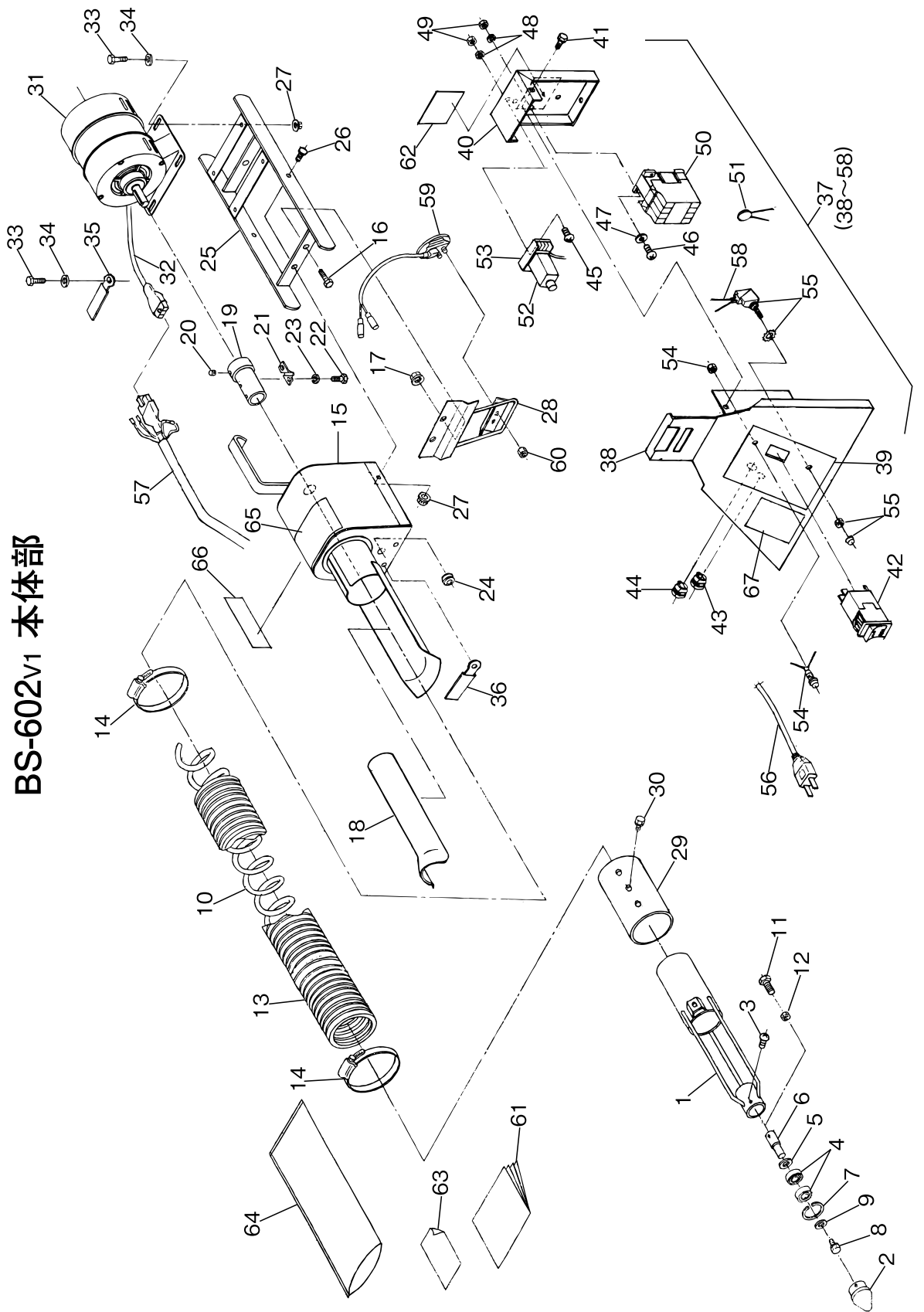


# BS-402・602・802 本体部

図番	コードNo.	部 品 名 称	個 数			備 考
			BS-402	BS-602	BS-802	
41	22704-2120-2	ボックス、キット (コントロール)	1	1	1	42~64
42	22704-2121-1	ボックス (コントロール)	1	1	1	
43	22704-2126-1	ラベル (ボックス)	1	1	1	
44	22704-2222-1	カバー (ボックス)	1	1	1	
45	01202-50610	ボルト	3	3	3	M6×10
46	22373-2213-1	スライツ (5A)	1	1	1	
47	22735-1181-2	ブッシング (1240)	1	1	1	
48	14312-2185-2	ブッシング (1247)	1	1	1	
49	03054-50412	ナベコネジ	3	3	3	M4×12
50	03054-50416	ナベコネジ	1	1	1	M4×16
51	04012-50040	ヒラサガネ	1	1	1	M4
52	04512-50040	パネサガネ	4	4	4	M4
53	02054-50040	ナット	4	4	4	M4
54	22704-2127-1	デジセツシヨクキ	1	1	1	
55	22731-3121-1	ゼツトラツコイルサージ	1	1	1	
56	22124-2115-1	タイマー	1	1	1	
57	22124-2116-1	タイマータイシダ	1	1	1	
58	22735-2138-1	ネオンブラケット (オレンジ)	1	1	1	
59	22735-2115-1	コード (デング)	1	1	1	
60	22731-3131-1	サシコミブラダ 4P	1	1	1	
61	22704-2123-1	コード (キャブタイヤ)	1	1	1	
62	22714-2127-1	クウチンセンサージラベル	1	1	1	
63	22704-2224-1	コード (ハイセン)	1	1	1	
64	22124-2121-1	オシボタンスイツチ	1	1	1	
65	22882-2117-1	モミセンサージ	1	1	1	b接点
66	02021-50050	ナット	2	2	2	M5
67	22732-4231-1	パイプサポート	1	1	2	
68	22732-4133-1	ゴムバンド	1	1	2	
69	22732-4132-1	サポートシート	1	1	2	
70	22704-3212-1	トリツカイセツメイシヨ	1	1	1	
71	22703-3111-1	ラベル (カタシキ)	1	1	1	
71	22704-3111-1	ラベル (カタシキ)				
72	22111-1133-1	ラベル (カタシキ)				
72	22111-1133-1	カイチンマーク	1	1	1	
73	22714-3113-1	ホカンヨウリヨウシヨ	1	1	1	
74	22714-3114-1	ホカンヨウクロ	2	2	2	
75	22731-4113-1	ラベル (ハイシユツ)	1	1	1	
76	22132-3115-1	ラベル (2. チュウイ)	1	1	1	
77	22735-3116-1	ラベル (ケイコク)	1	1	1	

図番	コードNo.	部 品 名 称	個 数			備 考
			BS-402	BS-602	BS-802	
1	22714-1111-5	サシコミグチ	1	1	1	
2	22714-1116-1	240スボンジ	1	1	1	
3	22714-1112-2	キャップ	1	1	1	
4	03004-50614	サガネツキコネジ	1	1	1	M6×14
5	22714-1113-1	スライドパイプ	1	1	1	
6	01202-50610	ボルト	1	1	1	M6×10
7	08141-06202	ボールベアリング	2	2	2	#6202LLU
8	04014-50140	ヒラサガネ	1	1	1	M14 (φ30×13.2)
9	22735-1117-1	パネボス1	1	1	1	
10	04611-00350	アナサーキット	1	1	1	R-35
11	01120-50816	ボルト	1	1	1	M8×16
12	04013-50080	ヒラサガネ	1	1	1	M8 (φ18×11.6)
13	22717-1215-2	ハンソウパネ	1	1	1	
13	22714-1215-2	ハンソウパネ	1	1	1	
14	22715-1215-2	ハンソウパネ	1	1	1	11T
14	22714-1127-1	8×25ボルト	1	1	1	M8
15	02114-50080	ナット	1	1	1	
16	22717-1117-2	ハンソウパイプ	1	1	1	
16	22714-1117-2	ハンソウパイプ	1	1	1	
17	22715-1117-2	ハンソウパイプ	1	1	1	
17	22714-1118-1	トメバンド	3	3	3	
18	22735-1311-2	トシユツコウ	1	1	1	
19	01150-50820	ボルト	2	2	2	M8×20
20	02121-50080	ナット	2	2	2	M8
21	22735-1218-1	パネボス2	1	1	1	
22	03651-00808	トメネジ	2	2	2	M8×8
23	22719-1129-1	パネトメカナダ	2	2	2	
24	01053-50610	ボルト	4	4	4	M6×10 7T
25	04512-50060	パネサガネ	4	4	4	M6
26	22124-1112-1	マツキグロメット	1	1	1	
27	22735-1314-1	パネツ	1	1	1	
28	57077-50612	エレベータボタン	2	2	2	M6×12
29	02021-50060	ナット	6	6	6	M6
30	22735-1115-1	センサージード	1	1	1	
31	22735-1216-1	ホースガード	1	1	1	
32	22735-1121-2	パイプ (トシユツコウ)	1	1	1	
33	22767-1138-1	リチーナ (トシユツコウ)	3	3	3	
34	01026-50616	ボルト	3	3	3	M6×16 平座付
35	22735-2111-2	モータ	1	1	1	3相200V 0.75kw
36	22704-2226-1	コード (モータ)	1	1	1	
37	01053-50616	ボルト	4	4	4	M6×16 7T
38	57471-5117-1	19マルサ	4	4	4	M6 (φ19×11.6)
39	15241-6758-1	コードクランプ	1	1	1	
40	34150-2939-1	コードクランプ	1	1	1	

# BS-602V1 本体部

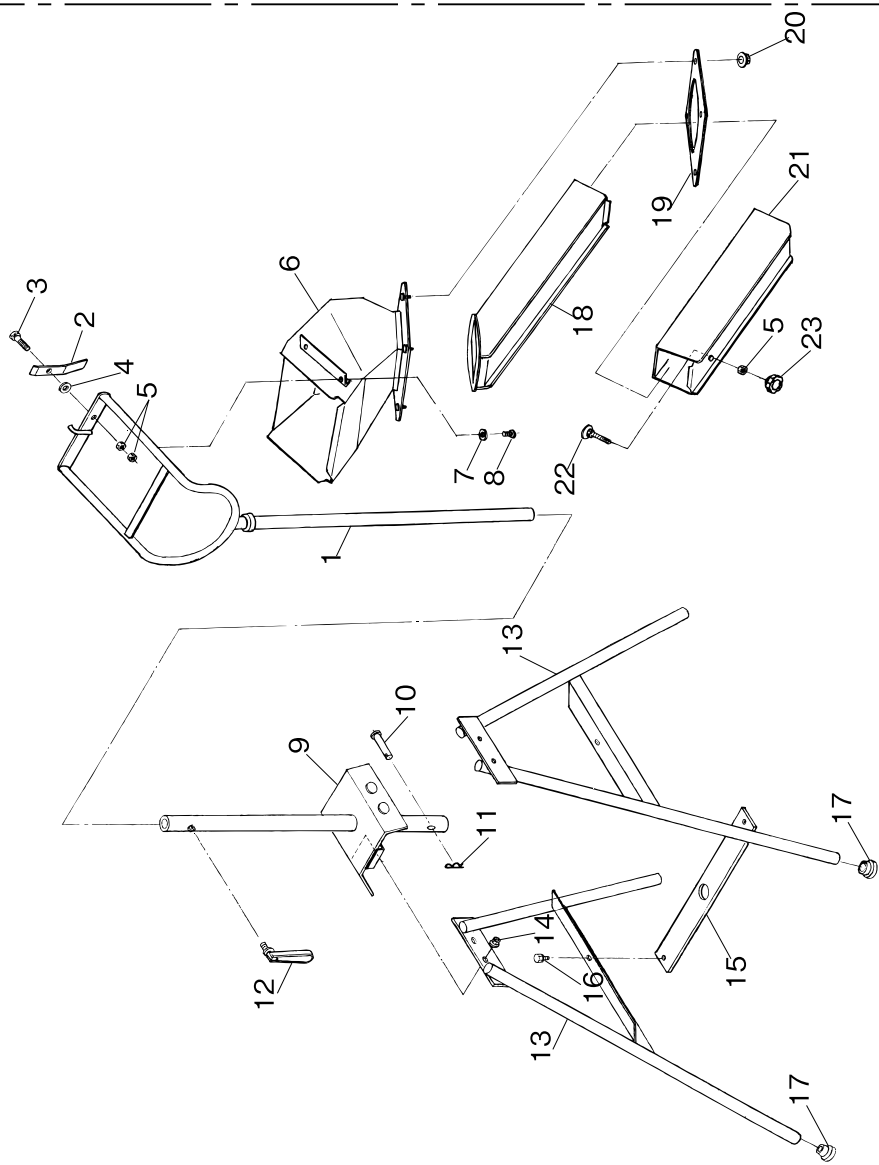


# BS-602v1 本体部

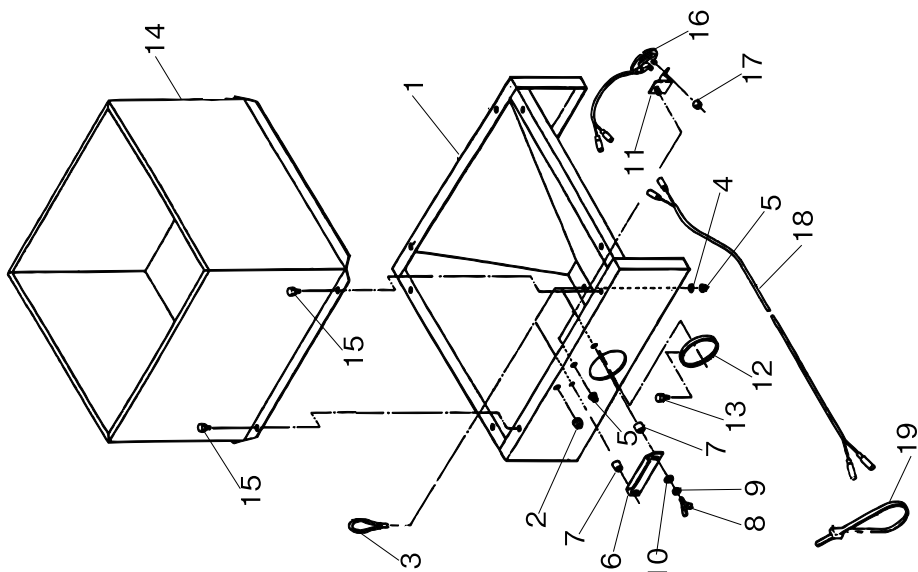
図番	コードNo.	部品名称	個数	備考
1	22719-1111-4	サシコミグチ	1	
2	22714-1112-2	キャップ	1	
3	03004-50614	サガネツキコネジ	1	M6×14
4	08141-06202	ボールペアリング	2	#6202LLU
5	04014-50140	ヒラサガネ	1	M14 (φ30×t32)
6	22735-1117-1	バネボス1	1	
7	04611-00350	アナサークリング	1	R-35
8	01120-50816	ボルト	1	M8×16
9	04013-50080	ヒラサガネ	1	M8 (φ18×t1.6)
10	22719-1115-3	ハンソウバネ	1	
11	22714-1127-1	8×25ボルト	1	11T
12	02114-50080	ナット	1	M8
13	22719-1117-2	ハンソウパイプ	1	
14	22719-1118-1	トメバンド	3	
15	22737-1211-2	トシユツコウ	1	
16	01150-50820	ボルト	2	M8×20
17	02121-50080	ナット	2	M8
18	22737-1112-1	ホースガイド	1	
19	22737-1113-1	バネボス2	1	
20	03651-00808	トメネジ	2	M8×8
21	22719-1129-1	バネトメカナグ	2	
22	01053-50610	ボルト	4	M6×10 7T
23	04512-50060	バネサガネ	4	M6
24	22124-1112-1	マクツキクロメット	1	
25	22735-1214-1	ベース	1	
26	57077-50612	エレベータボタン	2	M6×12
27	02021-50060	ナット	6	M6
28	22735-1115-1	センサード	1	
29	22719-1131-1	キセイパイプ	1	
30	01202-50610	ボルト	1	M6×10
31	22737-2111-1	モータ	1	100V 400W
32	22737-2123-2	モータコード	1	
33	01053-50616	ボルト	4	M6×10 7T
34	57471-5117-1	19マルサ	4	M6 (φ19×t1.6)
35	15241-6758-1	コードクランブ	1	
36	34150-2939-1	コードクランブ	1	

図番	コードNo.	部品名称	個数	備考
37	22706-2120-2	ボックス、キット (コントロール)	1	38~58
38	22704-2121-1	ボックス (コントロール)	1	
39	22704-2126-1	ラベル (ボックス)	1	
40	22704-2222-1	カバー (ボックス)	1	
41	01202-50610	ボルト	3	M6×10
42	22734-2211-1	スイッチ (10A)	1	
43	22735-1181-2	プッシング (1240)	1	
44	14312-2185-2	プッシング (1247)	1	
45	03054-50612	ナベコネジ	3	M4×12
46	03054-50416	ナベコネジ	1	M4×16
47	04012-50040	ヒラサガネ	1	M4
48	04512-50040	バネサガネ	4	M4
49	02054-50040	ナット	4	M4
50	22706-2127-1	デンジセツシヨクキ	1	
51	22731-3121-1	ゼットラップコイルサージ	1	
52	22719-2127-1	タイマー	1	
53	22124-2116-1	タイマータンシダイ	1	
54	22737-2128-1	ネオンブラケット (オレンジ)	1	
55	22124-2121-1	オシボタンスイッチ	1	
56	22374-2113-1	コード (デンゲン)	1	
57	22706-2123-1	コード (キャブタイヤ)	1	
58	22706-2224-1	コード (ハイセン)	1	b接点
59	22882-2117-1	モミセンサ	1	M5
60	02021-50050	ナット	2	
61	22704-3212-1	トリアツカイセツメイシヨ	1	
62	22706-3111-1	ラベル (カタシキ)	1	
63	22714-3113-1	ホカンヨウリヨウシヨ	1	
64	22714-3114-1	ホカンブクロ	2	
65	22731-4113-1	ラベル (ハイシュツ)	1	
66	22132-3115-1	ラベル (2. チュウイ)	1	
67	22735-3116-1	ラベル (ケイコク)	1	

# スタンド部



# オプション装置 BS-H



# オプション装置 BS-H

## スタンド部

図番	コードNo.	部品名称	個数	備考
1	22704-4111-1	ボール	1	
2	22791-1112-1	レバー	1	
3	01202-50625	ボルト	1	M6×25
4	57471-51171	19マルザ	1	M6 (φ19×t1.6)
5	02014-50060	ナット	3	M6
6	22704-4115-1	シュート (1)	1	
7	03024-50514	ザガネツキコネジ	4	M5×14
8	04013-50050	ヒラザガネ	4	M5 (φ12×t0.8)
9	22704-4112-1	ボール (ベース)	1	
10	24115-1158-1	ピン (8-45)	1	
11	05525-50800	スナップピン	1	呼び8.0
12	57057-1113-2	ハンドルボルト	1	M10
13	22704-4113-1	ステー (キヤク)	2	
14	02121-50080	ナット	4	M8
15	22704-4114-1	ビーム (キヤク)	1	
16	01202-50614	ボルト	2	M6×14
17	11220-3114-1	ゴムセン	4	
18	22704-4116-1	シュート (2)	1	
19	22704-4117-1	リング	1	
20	02021-50060	ナット	4	M6
21	22704-4118-1	シュート (スライド)	1	
22	22791-1119-1	オサエボルト	1	
23	13211-1151-1	ノブナット	1	

図番	コードNo.	部品名称	個数	備考
1	22793-1211-1	ドダイヤ	1	
2	22124-1112-1	マクツキクロメット	1	
3	22792-1112-1	リング	1	
4	57471-51171	19マルザ	1	M6 (φ19×t1.6)
5	02021-50060	ナット	2	M6
6	22792-1213-1	ストッパー	1	
7	22792-1114-1	13カラー	2	
8	01811-50630	チヨウボルト	2	M6×30
9	04512-50060	バネザガネ	2	M6
10	04013-50060	ヒラザガネ	2	M6 (φ13×t1.0)
11	22726-1142-1	センサープレート1	1	
12	22792-1122-1	ストッパリング	1	
13	01202-50612	ボルト	1	M6×12
14	22793-1231-1	ホッパ	1	
15	01202-50614	ボルト	4	M6×14
16	22875-3142-1	モミセンサー	1	a接点
17	02021-50050	ナット	2	M5
18	22792-2111-1	Aセンサーコード2	1	
19	22792-2112-1	300ワイヤバンド	7	

## 純正部品を使いましょう

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお買求めください。  
市販類似品をお使いになりますと、機械の不調や、機械の寿命を短くする原因になります。

## 純正オプションを使いましょう

純正オプションは、一番よくマッチするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷していますので、安心して使っていただけます。  
市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や機械の寿命を短くする原因になります。



### 株式会社 齋藤農機製作所

- 本社・工場 〒998-0832 山形県酒田市両羽町332番地  
TEL0234(23)1511(代) ファクシミリ0234(26)4161
- 北海道営業所 〒079-0181 北海道岩見沢市岡山町18番地  
TEL0126(24)5401(代) ファクシミリ0126(24)5402
- 九州営業所 〒861-8039 熊本県熊本市東区长嶺南1丁目1番10号  
TEL096(384)6865(代) ファクシミリ096(384)6864

品番 22704-3212-1